第2回定例会会議録

令和7年 6月17日（火）

開 議 午前10時00分

○議長（荻原謙一君） これより本会議を再開します。

本日、暑くなることが予想されますので、随時上着を脱ぐことを許可します。

ただいまの出席議員は14名、全員の出席であります。

理事者側も全員の出席であります。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

―――日程第1 議案第52号 令和7年度トイレトラック購入契約について―――

―――日程第2 議案第53号 御代田町統計調査区及び統計調査員設置条例の

一部を改正する条例案について―――

―――日程第3 議案第54号 御代田町B&G海洋センター設置及び管理に関する

条例等の一部を改正する条例案について―――

―――日程第4 議案第58号 令和7年度御代田町一般会計補正予算案（第1号）

について―――

―――日程第5 議案第59号 令和7年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計

補正予算案（第1号）について―――

―――日程第6 議案第60号 令和7年度御代田町介護保険事業勘定特別会計

補正予算案（第1号）について―――

○議長（荻原謙一君） これより、6月9日の本会議において、各常任委員会に付託となり、審議・審査願いました議案について、日程に従い、各常任委員長から報告願います。

初めに、総務福祉文教常任委員会に付託した、日程第1 議案第52号 令和7年度トイレトラック購入契約についてから日程第6 議案第60号 令和7年度御代田町介護保険事業勘定特別会計補正予算案（第1号）についてを一括議題としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、一括議題とします。

本案について、総務福祉文教常任委員長の審査報告を求めます。

中山温夫総務福祉文教常任委員長。

(総務福祉文教常任委員長 中山温夫君 登壇)

○総務福祉文教常任委員長(中山温夫君) 3ページをお願いします。

令和7年6月17日

御代田町議会議長 荻原謙一様

総務福祉文教常任委員長 中山温夫

委員会審査報告書

議案第52号 令和7年度トイレトラック購入契約について

議案第53号 御代田町統計調査区及び統計調査員設置条例の一部を改正する条例案について

議案第54号 御代田町B&G海洋センター設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例案について

議案第58号 令和7年度御代田町一般会計補正予算案(第1号)について(総務福祉文教常任委員会付託分)

議案第59号 令和7年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算案(第1号)について

議案第60号 令和7年度御代田町介護保険事業勘定特別会計補正予算案(第1号)について

本委員会は、上記議案について審査した結果、原案どおり可決すべきものと決定しましたから、会議規則第77条の規定により報告します。

○議長(荻原謙一君) 以上で、総務福祉文教常任委員長からの報告を終わります。

ただいま総務福祉文教常任委員長から報告がありましたが、議案第58号については、町民建設経済常任委員会にも付託してありますので、町民建設経済常任委員会の中で報告事項がありましたら、委員長から報告願います。

○町民建設経済常任委員長(黒岩 旭君) なし。

○議長(荻原謙一君) 報告事項ないものと認めます。

以上で、総務福祉文教常任委員長からの報告を終わります。

これより委員長の報告に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。議案第52号から第60号については討論を省略し、直ちに一括して採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、一括して採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。

委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって、議案第52号 令和7年度トイレトラック購入契約について、議案第53号 御代田町統計調査区及び統計調査員設置条例の一部を改正する条例案について、議案第54号 御代田町B&G海洋センター設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例案について、議案第58号 令和7年度御代田町一般会計補正予算案(第1号)について、議案第59号 令和7年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算案(第1号)について、議案第60号 令和7年度御代田町介護保険事業勘定特別会計補正予算案(第1号)については、委員長報告のとおり決しました。

―――日程第 7 議案第55号 御代田町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する
基準を定める条例の制定案について―――

―――日程第 8 議案第56号 御代田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する
基準を定める条例の一部を改正する条例案について―――

―――日程第 9 議案第57号 御代田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業
の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について―――

―――日程第10 議案第61号 令和7年度御代田小沼水道事業会計
補正予算案(第1号)について―――

―――日程第11 議案第62号 令和7年度御代田町下水道事業会計
補正予算案(第1号)について―――

○議長(荻原謙一君) 続いて、町民建設経済常任委員会に付託した、日程第7 議案第
55号 御代田町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の

制定案についてから、日程第 1 1 議案第 6 2 号 令和 7 年度御代田町下水道事業会計補正予算案（第 1 号）についてまでを一括議題としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、一括議題とします。

本案について、町民建設経済常任委員長の審査報告を求めます。

黒岩 旭町民建設経済常任委員長。

（町民建設経済常任委員長 黒岩 旭君 登壇）

○町民建設経済常任委員長（黒岩 旭君） 4 ページをお開きください。

令和 7 年 6 月 1 7 日

御代田町議会議長 荻原謙一様

町民建設経済常任委員長 黒岩 旭

委員会審査報告書

議案第 5 5 号 御代田町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定案について

議案第 5 6 号 御代田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について

議案第 5 7 号 御代田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について

議案第 6 1 号 令和 7 年度御代田小沼水道事業会計補正予算案（第 1 号）について

議案第 6 2 号 令和 7 年度御代田町下水道事業会計補正予算案（第 1 号）について

本委員会は、上記議案について審査した結果、原案どおり可決すべきものと決定しましたから、会議規則第 7 7 条の規定により報告します。

○議長（荻原謙一君） 以上で、町民建設経済常任委員長からの報告を終わります。

これより委員長の報告に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。議案第 5 5 号から議案第 6 2 号については討論を省略し、直ちに

一括して採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、一括して採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。

委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって、議案第55号 御代田町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定案について、議案第56号 御代田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について、議案第57号 御代田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について、議案第61号 令和7年度御代田小沼水道事業会計補正予算案(第1号)について、議案第62号 令和7年度御代田町下水道事業会計補正予算案(第1号)については、委員長の報告のとおり決しました。

―――日程第12 陳情第20号 国保制度の改善を求める陳情―――

―――日程第13 陳情第21号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める

陳情―――

―――日程第14 陳情第22号 「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情―――

―――日程第15 陳情第23号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める

意見書採択の陳情―――

○議長(荻原謙一君) 日程第12 陳情第20号 国保制度の改善を求める陳情、日程第13 陳情第21号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める陳情、日程第14 陳情第22号 「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情、日程第15 陳情第23号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情について、総務福祉文教常任委員長の報告を求めます。

中山温夫総務福祉文教常任委員長。

(総務福祉文教常任委員長 中山温夫君 登壇)

○総務福祉文教常任委員長（中山温夫君） 5 ページをお願いします。

陳情審査報告書

1. 審査の結果

(1) 採択とすべきもの

1. 件名 陳情第20号 国保制度の改善を求める陳情

(6月9日の議会において付託)

2. 件名 陳情第21号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める陳情

(6月9日の議会において付託)

3. 件名 陳情第22号 「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情

(6月9日の議会において付託)

4. 件名 陳情第23号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情

(6月9日の議会において付託)

本委員会においては、上記のとおり処理することを適当と認める旨決したので、以上報告します。

令和7年6月17日

御代田町議会議長 荻原謙一様

総務福祉文教常任委員長 中山温夫

○議長（荻原謙一君） 陳情第20号を議題とします。

これから委員長の報告に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手を願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。陳情第20号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。

委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって、陳情第20号 国保制度の改善を求める陳情については、委員長の報告のとおり決しました。

続いて、陳情第21号を議題とします。

これから委員長の報告に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終わります。

お諮りします。陳情第21号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。

委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって、陳情第21号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める陳情については、委員長の報告のとおり決しました。

続いて、陳情第22号を議題とします。

これから委員長の報告に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。陳情第22号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。

委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって陳情第22号 「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情については、委員長の報告のとおり決しました。

続いて、陳情第 2 3 号を議題とします。

これより委員長の報告に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終わります。

お諮りします。陳情第 2 3 号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。

委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって、陳情第 2 3 号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情については、委員長の報告のとおり決しました。

―――日程第 1 6 閉会中の継続調査の件について―――

○議長（荻原謙一君） 次に、日程第 1 6 閉会中の継続調査の件についてを議題とします。

総務福祉文教常任委員長、町民建設経済常任委員長、議会運営委員長、広報広聴常任委員長から、会議規則第 7 5 条の規定によって、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りします。各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決しました。

―――日程第 1 7 意見案第 1 3 号 国保制度の改善を求める意見書（案）

について―――

○議長（荻原謙一君） 日程第 1 7 意見案第 1 3 号 国保制度の改善を求める意見書（案）についてを議題とします。

意見書案は、お手元に配付しましたとおりです。

本案について、趣旨説明を求めます。

中山温夫総務福祉文教常任委員長。

(総務福祉文教常任委員長 中山温夫君 登壇)

○総務福祉文教常任委員長(中山温夫君) 10ページお願いします。

意見案第13号 国保制度の改善を求める意見書(案)

上記意見案を、御代田町議会会議規則第14条第3項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和7年6月17日

御代田町議会議長 荻原謙一様

提出者 総務福祉文教常任委員長 中山温夫

国保制度の改善を求める意見書(案)の趣旨説明を行います。

国保制度は、2018年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、都道府県統一化に向け、多くの自治体で引き上げ、保険税が高すぎて払えないことが各地で問題となっています。

無保険になった人や経済的事由による手遅れ死亡事例が、2022年全国国民医連調査で、長野県の1件を含め1年で46件に上るなど深刻な事態も起こっており、住民の暮らしと命を脅かす重大問題と考えます。

国保税の高騰を招いた大きな要因は、「国の予算削減」と「加入者の貧困化・高齢化・重症化」だと考えています。また、加入者の中心が農家・自営業者から無職・非正規労働者に変化し、加入世帯の平均所得は大きく減りました。

よって、国に対して全国知事会の要望に応えた厚労省試算に従って、1兆円の公費投入で「均等割・平等割」を廃止し、協会けんぽ並みの保険料にし、所得に応じた保険料(応能負担)とするよう求めるものです。

以上のことから、本意見書を提出する次第です。

議員各位のご賛同をよろしくお願い申し上げ、趣旨説明といたします。

○議長(荻原謙一君) 以上で、趣旨説明を終わります。

これより意見書案に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。意見書案第13号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。
これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって、意見案第13号 国保制度の改善を求める意見書は、原案のとおり決しました。

―――日程第18 意見案第14号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める

意見書(案)について―――

○議長(荻原謙一君) 日程第18 意見案第14号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める意見書(案)についてを議題とします。

意見書案は、お手元に配付しましたとおりです。

本案について、趣旨説明を求めます。

中山温夫総務福祉文教常任委員長。

(総務福祉文教常任委員長 中山温夫君 登壇)

○総務福祉文教常任委員長(中山温夫君) 12ページをお願いします。

意見案第14号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める意見書(案)

上記意見案を、御代田町議会会議規則第14条第3項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和7年6月17日

御代田町議会議長 荻原謙一様

提出者 総務福祉文教常任委員長 中山温夫

高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める意見書(案)の趣旨説明を行います。

国の2025年度一般会計予算は、修正の上成立したが、高額療養費の限度額引き上げの全面凍結、白紙撤回を求める世論の広まる中、石破首相は引き上げを見送り凍結しました。

日本は、物価上昇に賃金が追いつかず、家計も厳しい状況にあり、重篤な疾病患者は、闘病と就労制限を余儀なくされている方も多く、高い医療費の支払いでぎり

ぎりの生活を強いられています。

全国保険医団体連合会が、子どもを持つがん患者を対象に実施した調査では、限度額が引き上げられた場合、4割が「治療中断」、6割が「治療回数減」を考えると答えており、受療行動への大きな影響を及ぼすことが示されました。高額療養費は、がん患者をはじめ重篤な患者にとってまさに命綱であり、今回の制度「見直し」は命にかかわるものです。

よって、国に対して、可決された予算のうち、高額療養費制度の限度額引き上げに対し、凍結ではなく撤回するよう求めるものです。

以上のことから、本意見書を提出する次第です。

議員各位の賛同をよろしくお願い申し上げます、趣旨説明といたします。

○議長（荻原謙一君） 以上で、趣旨説明を終わります。

これより意見書案に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。意見案第14号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数です。よって、意見案第14号 高額療養費の限度額引き上げの撤回を求める意見書は、原案のとおり決しました。

―――日程第19 意見案第15号 「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書（案）について―――

○議長（荻原謙一君） 日程第19 意見案第15号 「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書（案）についてを議題とします。

意見書案は、お手元に配付しましたとおりです。

本案について、趣旨説明を求めます。

中山温夫総務福祉文教常任委員長。

(総務福祉文教常任委員長 中山温夫君 登壇)

○総務福祉文教常任委員長(中山温夫君) 14ページをお願いします。

意見案第15号 「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・
「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書(案)

上記意見案を、御代田町議会会議規則第14条第3項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和7年6月17日

御代田町議会議長 荻原謙一様

提出者 総務福祉文教常任委員長 中山温夫

「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書(案)の趣旨説明を行います。

小学校の35人学級については実現しましたが、多様化し複雑化する教育への要請に応えるためには、中学校を含め、さらなる学級定員の引き下げが望まれます。

膨大な業務量に加え、一人ひとりの子どもに寄り添った対応が求められ、深刻な人手不足の状況で、教材研究や授業準備を勤務時間内に行うことは極めて困難になっており、豊かな学びや学校の働き方改革を実現するためには、さらなる少人数学級推進、複式学級の定員引き下げ、教員基礎定数算出に用いる「係数」の改善を求めるものです。

また、2006年に義務教育費の国庫負担が2分の1から3分の1になった厳しい財政の中、住むところによって教育格差が生じないように、教育の機会均等の水準の維持向上のために、必要不可欠な義務教育国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元することを求めるものです。

以上のことから、本意見書を提出する次第です。

議員各位の賛同をよろしくお願い申し上げ、趣旨説明といたします。

○議長(荻原謙一君) 以上で、趣旨説明を終わります。

これより意見書案に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。意見案第15号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。
これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。よって、意見案第15号「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書は、原案のとおり決しました。

――日程第20 意見案第16号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を
求める意見書(案)について――

○議長(荻原謙一君) 日程第20 意見案第16号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書(案)についてを議題とします。

意見書案は、お手元に配付しましたとおりです。

本案について、趣旨説明を求めます。

中山温夫総務福祉文教常任委員長。

(総務福祉文教常任委員長 中山温夫君 登壇)

○総務福祉文教常任委員長(中山温夫君) 16ページをお願いします。

意見案第16号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書(案)

上記意見案を、御代田町議会会議規則第14条第3項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和7年6月17日

御代田町議会議長 荻原謙一様

提出者 総務福祉文教常任委員長 中山温夫

「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書(案)の趣旨説明を行います。

小・中・高をあわせると、41万人を超える不登校の子ども数が文科省調査で明らかになっています。また、貧困・いじめ・教職員の未配置など、解決すべき課

題が山積しており、長時間労働の実態も改善されず、子どもたちの豊かな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。

学習指導要領の改訂は、子どもたちの豊かな学びの保障や教職員の「働き方改革」に大きく関わるため、「カリキュラム・オーバーロード」の状態等を改善することが喫緊の課題です。このため、「カリキュラム・オーバーロード」の迅速かつ慎重な改善及び学習指導要領の内容の精選等を行うよう求めるものです。

以上のことから、本意見書を提出する次第です。

議員各位のご賛同をよろしくお願い申し上げます、趣旨説明といたします。

○議長（荻原謙一君） 以上で、趣旨説明を終わります。

これより意見書案に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。意見案第16号は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数です。よって、意見案第16号「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書は、原案のとおり決しました。

ただいま、町長から議案4件が提出されました。これを日程に追加し、追加日程第1から追加日程第4とし、議題することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、議案第63号から議案第66号を追加日程第1から追加日程第4とし、議題することに決しました。

――追加日程第1 議案第63号 しの鉄道線御代田・平原間源平橋補修工事に

係る施行協定について――

○議長（荻原謙一君） 追加日程第1 議案第63号 しの鉄道線御代田・平原間源平

橋補修工事に係る施行協定についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

金井建設水道課長。

(建設水道課長 金井英明君 登壇)

○建設水道課長(金井英明君) 追加議案書1ページをお願いいたします。

議案第63号 しなの鉄道線御代田・平原間源平橋補修工事に係る施行協定について

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、令和7年度 国補 道路メンテナンス事業で実施する、しなの鉄道線御代田・平原間源平橋補修工事に係る施行協定について締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求めます。

令和7年6月17日 提出

御代田町長 小園拓志

工事の内容は、橋台・地覆など鉄道敷地内で実施する補修工事であり、鉄道運行に支障しないよう運行会社であるしなの鉄道株式会社に工事を委託するものです。

1. 協定の目的は、しなの鉄道線御代田・平原間源平橋補修工事に係る施行協定
2. 協定金額は、1億1,041万8,000円
3. 工事期間は、本議会議決の日の翌日から令和8年3月31日まで
4. 協定の相手方は、長野県上田市常田1丁目3番39号

しなの鉄道株式会社

代表取締役社長 土屋智則です。

2ページから4ページは仮協定書です。

以上、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長(荻原謙一君) 以上で、提案理由の説明を終わります。

これから議案に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。本案は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認め、議案第63号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数であります。よって、議案第63号 しの鉄道線御代田・平原間源平橋補修工事に係る施行協定については、原案のとおり決しました。

――追加日程第2 議案第64号 令和7年度 町単 御代田町やまゆり保育園 園舎増築・修繕等工事請負契約について――

○議長(荻原謙一君) 追加日程第2 議案第64号 令和7年度 町単 御代田町やまゆり保育園 園舎増築・修繕等工事請負契約についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

小林企画財政課長。

(企画財政課長 小林 靖君 登壇)

○企画財政課長(小林 靖君) 追加議案書5ページをお願いいたします。

議案第64号 令和7年度 町単 御代田町やまゆり保育園 園舎増築・修繕等工事請負契約について

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、指名競争入札に付した令和7年度 町単 御代田町やまゆり保育園 園舎増築・修繕等工事請負契約について、下記により請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める。

記としまして、

1. 契約の目的 令和7年度 町単 御代田町やまゆり保育園 園舎増築・修繕等工事
2. 契約の方法 指名競争入札による方法
3. 契約の金額 8,305万円
4. 契約の相手方 北佐久郡御代田町大字馬瀬口1670番地74
大井建設工業株式会社
代表取締役 大井康史氏です。

令和7年6月17日 提出

御代田町長 小園拓志

6 ページ、7 ページは仮契約書になります。

本契約につきましては、本年5月29日に、合計7社による指名競争入札を執行し、その結果、大井建設工業株式会社と5月30日付で仮契約を締結しております。

やまゆり保育園の会議室、更衣室、倉庫の増築及び外壁塗装、固定遊具の更新、暖房設備入替え等の修繕工事となっております。

工期については、議会議決日の翌日から令和8年3月19日まで。

なお、落札予定額に対する落札率は99.4%となっております。

説明は以上です。ご審議をお願いいたします。

○議長（荻原謙一君） 以上で、提案理由の説明を終わります。

これから議案に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。本案は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、議案第64号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数であります。よって、議案第64号 令和7年度 町単 御代田町やまゆり保育園 園舎増築・修繕等工事請負契約については、原案のとおり決しました。

――追加日程第3 議案第65号 御代田町議会議員及び御代田町長の選挙における

選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案について――

○議長（荻原謙一君） 追加日程第3 議案第65号 御代田町議会議員及び御代田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

内堀総務課長。

（総務課長 内堀岳夫君 登壇）

○総務課長（内堀岳夫君） 議案書8ページをご覧ください。

議案第65号 御代田町議会議員及び御代田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案について

御代田町議会議員及び御代田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例を、別紙のとおり提出する。

令和7年6月17日 提出

御代田町長 小園拓志

次に、9ページ、改め文をご覧ください。

本条例案は、公職選挙法施行令によりまして、御代田町議会議員と御代田町長選挙における選挙運動の公費負担について、それぞれ関係する負担額を改めるものです。

改正概要は、第4条では、選挙運動用自動車の使用料を1万6,100円に、それから自動車の燃料代を7,700円に改めます。

第8条では、ビラの作成費を8円38銭に、第11条では、ポスターの作成費を2,000円に改め、それぞれ公費負担額を改正するものです。

附則としまして、本条例は公布の日から施行します。

議案書10ページから12ページまでは、新旧対照表になります。

説明は以上です。ご審議をお願いいたします。

○議長（荻原謙一君） 以上で、提案理由の説明を終わります。

これから議案に対する質疑を行います。質疑のある方、挙手を願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。本案は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、議案第65号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数であります。よって、議案第65号 御代田町議会議員及び御代田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案については、原案のとおり決しました。

――追加日程第4 議案第66号 令和7年度御代田町一般会計補正予算案(第2号)
について――

○議長(荻原謙一君) 追加日程第4 議案第66号 令和7年度御代田町一般会計補正
予算案(第2号)についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

小林企画財政課長。

(企画財政課長 小林 靖君 登壇)

○企画財政課長(小林 靖君) 追加議案書13ページをご覧ください。

議案第66号 令和7年度御代田町一般会計補正予算案(第2号)について

地方自治法第218条第1項の規定により、令和7年度御代田町一般会計補正予
算(第2号)を、別冊のとおり提出する。

令和7年6月17日 提出

御代田町長 小園拓志

続きまして、追加議案書15ページをお願いいたします。

令和7年度御代田町の一般会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ28万5,000円を追加し、
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ99億2,739万3,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳
入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

続きまして、16ページをご覧ください。

第1表 歳入歳出予算補正。

歳入でございます。

款15国庫支出金、項3委託金、規定額に対しまして28万5,000円の増額
をお願いいたします。

歳出において計上しました、参議院議員通常選挙における投票管理者、投票立会
人及び事務従事者として雇用する会計年度任用職員の報酬の増額分の財源として計
上しております。

歳入合計の補正額が28万5,000円の増額補正となっております。

続いて、17ページをお願いいたします。

歳出です。

款2総務費、項4選挙費、規定額に対しまして、105万4,000円の増額をお願いいたします。

こちら、御代田町議会議員一般選挙及び参議院議員通常選挙における投票管理者、投票立会人、会計年度任用職員の報酬並びに御代田町議会議員一般選挙における候補者に係る公費負担分、自動車借り上げ料や燃料費等になります。この費用について、関係法令の改正により増額補正を計上させていただいております。

また、款14項1予備費につきましては、歳入歳出調整をしており、76万9,000円の減額補正でございます。

歳出合計補正額28万5,000円の増額補正でございます。

説明は以上です。ご審議をお願いいたします。

○議長（荻原謙一君） 以上で、提案理由の説明を終わります。

これから議案に対する質疑を行います。質疑のある方は挙手を願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。本案は討論を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、議案第66号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数であります。よって、議案第66号 令和7年度御代田町一般会計補正予算案（第2号）については、原案のとおり決しました。

以上をもちまして、本定例会に付議されました案件の審議は全て終了しました。

これにて閉会したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。

――町長あいさつ――

○議長（荻原謙一君） 閉会に先立ち、町長より挨拶を求めます。

小園町長。

（町長 小園拓志君 登壇）

○町長（小園拓志君） 閉会を前に、一言ご挨拶申し上げます。

まずは、提案いたしました全ての議案について、原案どおり可決いただき、心からの感謝を申し上げます。本日を起点として、今後さらに御代田町を前へ進めてまいります。今後とものご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

今議会では、昨年度からの繰越事業が一般会計総額の10%を超える規模となっていることについて、ご懸念のお声をいただいたところであります。ご懸念はもっともだと思います。

昨年8月7日の豪雨災害からの復旧にかなりの労力がかかってしまったのに加え、土木・建築分野での人手不足も手伝い、一所懸命に仕事を進めてもなお、残してしまわざるを得ない事業が多数に上りました。

議案質疑への答弁にもありましたとおり、6月1日時点で23%の事業が支払いを含めて完了しているのに加え、事業が実質的に終わっており、支払いを待つだけのものもかなりの量となっておりますので、現状、懸念のある状況ではないと見てはおります。

今後、繰越事業の着実な実施・完了に向けて、最低月一度は報告を受けて対応したいと思います。

また、今年度の事業に関しても着実な実施は当然のことです。事業者との協力体制を強め、こちらも定期的な報告を求め、対応してまいりたいと思います。

近年、国の補正予算が繰越しを前提とするものが多く、全くのゼロとすることには無理があるわけでありませうけれども、できるだけ繰越しを出さないように進めてまいりますので、ご理解を賜られれば幸いです。よろしく願いいたします。

現在のメンバーによる定例議会は、これで最後になるかと存じます。現職の中で不出馬の方もおられると聞いております。いずれにしましても、4年間大変お世話になり、ありがとうございます。

9月以降も、できるだけ多くの皆様とご一緒できますことをご祈念申し上げます。閉会を前とした挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

――閉　　会――

○議長（荻原謙一君）　これにて、令和7年第2回御代田町議会定例会を閉会といたします。

大変お疲れさまでした。

閉　会　午前10時56分